

<現地情報>

県央振興局

タイトル	長崎市の新規就農者がハウスを導入してトルコギキョウの定植準備中です！
------	------------------------------------



長崎県が実施する技術習得支援研修修了生である奥野貴博さんは、長崎市でトルコギキョウ等の草花生産をスタートしました。

奥野さんは、平成 27 年から 2 年間、草花生産を行っている農業士の下で、地域の JA 花き部会員にも支えられ、研修を積んできました。

トルコギキョウの生産を始めるためには、ハウス本体のほか、温風機やヒートポンプといった加温設備や電照設備などの付帯設備の整備が必要です。

多額の費用を要することから、地域の JA 花き部会員とともに平成 29 年度強い農業づくり交付金事業を活用して、低コスト耐候性ハウス 11.2 a を整備し、生産を始めることになりました。

奥野さんは、ハウスの建設中から現場に赴き、建設業者から施設の建設方法や資材の扱いなど、基本的な施設の管理についても教わっており、自らの手でメンテナンスができるよう、熱心に勉強されています。

新しいビニールハウスの中で、3月～4月の収穫を楽しみにしながら、トルコギキョウの定植に向けて、圃場の耕うんや施肥、畦たてなどの定植準備にも力が入ります。

<新規就農相談センター>